

2023年10月18日

第1回 全学実行委員会 議事録

文責：全学実行委員会事務局 局長 橋本陸

【本文書について】

本文書では以下の略称を用いる。

参加者の略称：

委員長(全学実行委員長)

副委員長(全学副実行委員長)

事務局長(全学事務局長)

会計(全学会計)

榆(榆陵祭代表)

葉(葉学祭代表)

工(工学祭代表)

IFF(International Food Festival 代表)

農(農学祭代表)

獣医(獣医学祭代表)

医(医学展代表)

文(文系祭代表)

理(理学祭代表)

歯(歯学祭代表)

その他の略称：

各祭(北大祭を構成する上記の各種祭)

委員会(委員会という場合、組織としての全学実行委員会を指す)

実委(実委という場合、会議としての全学実行委員会を指す)

事務局(北海道大学大学祭全学実行委員会事務局)

【前期第1回全学実行委員会出席者】

- ・委員長
- ・副委員長
- ・事務局長
- ・会計

- ・理
- ・薬
- ・工
- ・楡
- ・農
- ・獣医
- ・医
- ・文
- ・歯
- ・IFF

【議事内容】

委員長

これより後期第1回北海道大学大学祭全学実行委員会をはじめます。

各祭総数の3分の1以上の出席があるため、北海道大学大学祭全学実行委員会会議規約第2章第3条の規定より本委員会は成立しました。また、第一回全学実委に参加された各祭は、各祭としての承認を得たこととなります。

本日の配布物は北海道大学大学祭規則案・決算報告書・活動報告書・第65回北大祭各種報告書および反省会資料の4点です。お手元にありますのは決算報告書と活動報告書のみとなります。規則と反省会資料はかなり紙が多くなるので、LINEの方にお送りしました。それでは本日の内容に入ります。

1. 会議規則案

委員長

まず初めに北海道大学大学祭全学実行委員会規則案についてです。LINEの方にお送りしましたPDFファイルをご参照ください。規則総則第4条により2023年度後期全学実委において有効とされる規則の採決を行います。

本規則案は2023年度前期全学実委の際に承認されましたものと変更点はございません。体裁等かなり変えておりますが内容に一切の変更はございません。ここで規則を読む時間を1分ほどとるのでご参照ください。

1分ほど経ちましたので採決に移ります。まずは規則案について、ご意見・ご質問ありましたら挙手をお願いします。ないようなので採決に移ります。まず本規則案に関する採決を棄権される各祭代表者は挙手をお願いします。不承認される各祭代表者は挙手をお願いし

ます。承認される各祭代表者は挙手をお願いします。棄権 0 票、不承認 0 票、承認 10 票でしたので、北海道大学大学祭全学実行委員会会議規約第 4 章 19 条より、本規則案は可決されました。よってたゞいまより本規則案は有効となります。

2. 中間決算報告

委員長

続きまして、2023 年度前期中間決算報告を会計より行います。配布いたしました 2023 年度前期中間決算報告書をご参照ください。

会計

2023 年度前期北海道大学大学祭全学実行委員会会計の菌田です。2023 年度前期の中間決算は配布された資料の通りです。10 月 16 日に会計監査の矢西さんに監査を依頼しています。

委員長

こちらの中間決算について質問等がございますか。ないようなので中間決算報告は以上となります。

3. 活動報告

委員長

続きまして 2023 年度前期全学実委活動報告です。活動報告書をご参照ください。2023 年度前期全学実委の活動はレジュメに示した通りとなります。なお 65 回北大祭では 61900 人の方にご来場いただきました。こちらの活動報告書に目を通す時間を 1 分ほどとります。2023 年度前期全学実委活動報告に関してご質問やご意見がある場合は挙手をお願いします。ないようなので活動報告を終わります。

続きまして 7 月 5 日水曜日に行われました大学事務との第 65 回北大祭における反省会の報告を行います。配布、LINE に送信いたしました、第 65 回北大祭各種報告書および反省会資料をご参照ください。反省会ではレジュメに示した通りの報告を行いました。また、反省会資料では主に北大祭事務局における反省会事項を記載しました。反省会における各祭への連絡事項は 2 点となります。どちらも参加団体が営業停止・中止となった事項なので各祭内で共有し、次年度の北大祭での再発防止に努めてください。

1 点目はガソリン漏れについてです。第 65 回北大祭ではガソリン漏れに関する事案が多く発生いたしました。北大祭に際してご協力を頂いている北消防署からも「ガソリン漏れが多すぎる」と厳しくご指導いただきました。今回は大事にならずに済みましたが、一歩間違えれば命にかかわる事態になります。次年度の北大祭では北大祭事務局総務部防災担当に

よる徹底的な団体への指導に加え、各祭代表者の方からもガソリンの扱いには団体構成員全員が細心の注意を払ってくださいという指導をお願いしたく思います。こちらに関しましては第66回北大祭の直前にも再度お伝えいたしますのでよろしく願いいたします。

2点目はお酒についてです。第65回北大祭ではお酒に関する事項で、1日も営業せずしてお店を畳まざるを得ない状況になった団体さんもいらっしゃいました。大学事務からお酒に関して厳しく言われており、お酒を飲んだか飲んでないかに関わらず、お酒を区画内に持ち込むこと自体が禁止されています。我々としてはお酒を持ち込んだが故に営業中止しなければならないという結果になるのは不本意です。第66回北大祭では、お酒を理由に営業停止・中止となる団体がいないよう、北大祭直前に必ずお酒に関する注意事項を各祭代表者の方から団体にお伝えください。こちらつきましても北大祭直前にもう一度お伝えいたしますのでよろしく願いします。

以上2点、ガソリン漏れ・お酒に関しての注意事項でした。次年度も各祭・事務局ともに皆さん再発防止に努めてまいりましょう。第65回北大祭についてのご報告は以上となります。なにかご質問・ご意見などある各祭代表者の方は挙手をお願いいたします。農学祭の方お願いします。

農

先ほどお酒に関して、1日も営業しなかったとありましたが、レジュメを見たところ医学展の医学部バレーボール部で良いでしょうか。

委員長

はい。第65回北大祭では、医学展に参加している医学部バレーボール部の方が1回も営業せずに終わってしまったという形になりました。

農

私も理由を見たらかわいそうだなと思ったのですが、OBの方が持ってきていたということで、これはここまでするのはかわいそうだなと思いました。具体的には缶が大量にあったといった感じでしょうか。1缶とかだけだと理由は言われているが中止までされるのはかわいそうだなと思ったのですがどういった判断だったのですか。

委員長

これは深夜の時間帯にメンストを散策していた時に団体の方の区画内に、1缶ではあったのですがお酒が放置されていました。我々としては、団体の方が飲んだのかは判断できませんので、そこで一度許してしまうと他の団体と同じような状況になったときに許さないといけなくなってきました。大学事務からの通達もあり、こういった状況は見逃せないので厳しめにいきました。団体の方からも厳しすぎるとの声は頂きましたが、医学展の方とお話を

して今回はやむを得ないという形で中止することになりました。

農

大学からは、処罰規定全般を厳しめにしてと言われたのですか、それともお酒の項目だけを厳しくするように言われたのですか。1缶だけでも営業中止になるのは厳しいと感じるのですが。

委員長

お酒に関しては以前にお祭り関連で問題になったこともあり、大学事務の方はかなり敏感になっていました。なので、今年は厳しい形となりますがこのような形をとらせていただきました。

農

私自身かわいそうだと感じたのですが、来年以降同じような運用があり、団体にもそのようなことがありうると伝えるべきでしょうか。

委員長

そうですね。我々としても団体外の方が持ち込んだとしてもそのお酒を飲んだかどうかを判断することは難しく、もちろんアルコール検査機を導入するということも考えられますがとりあえずは区画内に持ち込まないという約束ですのでそちらを守って頂きたいという形になります。こちらに関しては、第65回北大祭でこのような事例があったから気を付けるように各祭代表者の方から団体にお伝えしていただければと思います。

農

ここまでの運用になるとは思っていませんでしたが聞いてわかりました。

委員長

他にご質問等ある方はいらっしゃいますか。工学祭の方どうぞ。

工

工学祭代表の上田です。お酒の件に延長してですが、この競技舞踏部と医学部バレーボール部の点数の差というのは物的証拠が残っていたか否かで30点と50点を付け分けたという認識でよろしいですか。

委員長

そうですね。我々としては見たときに団体が逃げてしまったので、そちらに関してそこで

物的証拠がなかったので、お酒に関して団体に違反点数を付けることができなかったので、逃げたという形で違反点数を付けました。

工

“全学実行委員長の裁量で付与する”の項目で適用？

委員長

適用させていただきました。

工

ありがとうございました。

委員長

他に何か質問等ございますか。なければ大学事務との反省会についての報告を終わります。

4. 役員選出

委員長

続きまして全学役員選出を行います。全学役員選出は北海道大学大学祭実行委員会規則組織規約第2章第5条第1項に基づき行われ、その選出方法は選挙といたします。なお選挙は同規則会議規約第5章に基づき行われます。

最初に実行委員長の選挙を行います。実行委員長に立候補される方は挙手をお願いします。(1名挙手)他に立候補される方はいらっしゃいませんか。いらっしゃらなければ立候補者は1名となります。では立候補者は一言お願いいたします。

委員長立候補者

初めまして。工学部環境社会工学科1年の大岡寛治(ひろはる)と申します。祭に関して色々な方が関わると思うんですけど、その中で色々な人の視点を汲みながら総合的に祭を見て運営をやっていきたいなと思っています。よろしくお願いします。

委員長

ありがとうございます。立候補者が定数と同じですので信任投票を行います。北海道大学大学祭実行委員会組織規約会議規則第5章第27条に基づき投票は挙手により行います。まず実行委員長の信任投票で棄権される方は挙手をお願いします。次に実行委員長の信任投票で不信任とされる方は挙手をお願いします。最後に実行委員長の信任投票で信任とされ

る方は挙手をお願いします。ありがとうございます。

棄権 0 票 不信任 0 票 信任 10 票です。信任多数ですので大岡さんは 2023 年度後期全学実委における実行委員長に信任されました。それでは北海道大学大学祭全学実行委員会規則組織規約第 2 章第 5 条第 2 項の規定によりこれまで暫定的に実行委員長の業務を私が遂行しておりましたが、新しい実行委員長が選出されましたので本全学実委の議事進行を含む一切の実行委員長の権限を引き継ぎます。それでは議事進行を信任の者に引き継ぐので少々お待ちください。

委員長（これより大岡寛治が務める）

2023 年度後期全学実行委員長に就任しました大岡寛治です。これから何卒よろしくお願ひします。それでは次に副実行委員長の選挙を行います。副実行委員長に立候補される方はいらっしゃるでしょうか。(1 名挙手)。他に立候補される方はいらっしゃるでしょうか。いらっしゃらなければ立候補者 1 名となります。立候補者の方一言お願いします。

副委員長立候補者

法学部 1 年の小林愛佳（まなか）です。委員長とともに円滑な祭運営ができるように尽力していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

委員長

小林さんありがとうございます。それでは投票に移ります。立候補者が定数と同じですので信任投票を行います。まず副実行委員長の信任投票を棄権される各祭代表者の方は挙手をお願いします。次に副実行委員長の信任投票で不信任とされる各祭代表者の方は挙手をお願いします。最後に副実行委員長の信任投票で信任とされる各祭代表者の方は挙手をお願いします。

それでは棄権 0 票 不信任 0 票 信任 0 票（正しくは 10 票）で信任多数ですので小林さんは 2023 年度後期全学実委における副実行委員長に信任されました。それでは新しい副実行委員長が選出されましたので暫定的に業務を遂行しておりました副実行委員長の方は交代をお願いします。

それでは、委員会内から互選される副実行委員長の選挙を行います。副実行委員長に立候補される各祭代表者の方はいらっしゃるでしょうか。(1 名挙手)。他に立候補者はいらっしゃるでしょうか。いらっしゃらなければ立候補者は 1 名となります。立候補者の方一言お願いします。

副委員長立候補者

総合文系 1 年です。三井はなと申します。各祭の立場から全学に意見を届けたり、逆に全学の立場から各祭の皆さんに目を配ったりして、より良い北大祭を作っていきたいと考え

ています。どうぞよろしく申し上げます。

委員長

三井さんありがとうございます。それでは投票に移ります。候補者が定数と同じですので信任投票を行います。まず副実行委員長の信任投票を棄権される各祭代表者の方は挙手をお願いします。次に副実行委員長の信任投票で不信任とされる各祭代表者の方は挙手をお願いします。最後に副実行委員長の信任投票で信任とされる各祭代表者の方は挙手をお願いします。それでは棄権 0 票不信任 0 票信任 9 票で信任多数ですので三井さんは 2023 年度後期全学実委における副実行委員長に信任されました。

それでは次に会計の投票に移ります。会計に立候補される方はいらっしゃいますか。(1 名挙手)。他に立候補者はいらっしゃいますか。いらっしゃらなければ立候補者は 1 名となります。立候補者の方は一言お願いします。

会計立候補者

文学部 1 年の山本桃加と申します。北大祭を金銭面という非常に重要な側面から支えていきたいと思えます。責任をもって務めていきたいと思うのでよろしく申し上げます。

委員長

山本さんありがとうございます。それでは投票に移ります。候補者が定数と同じですので信任投票を行います。まず会計の信任投票で棄権される各祭代表者の方は挙手をお願いします。次に会計の信任投票で不信任とされる各祭代表者の方は挙手をお願いします。最後に会計の信任投票で信任とされる各祭代表者の方は挙手をお願いします。それでは棄権 0 票不信任 0 票信任 10 票で信任多数ですので山本さんは 2023 年度後期全学実委における会計に信任されました。それでは新しい会計が選出されましたので暫定的に業務を遂行しておりました会計の方は交代をお願いします。

それでは次に事務局長の選挙を行います。事務局長に立候補される方はいらっしゃいますか。(1 名挙手)。他に立候補者はいらっしゃいますか。いらっしゃらなければ立候補者は 1 名となります。立候補者の方は一言お願いします。

事務局長立候補者

この度全学事務局長に立候補させていただきました総合理系 1 年の橋本陸と申します。北大祭事務局をまとめあげ滞りなく運営をし、北大祭を大成功に収められるように尽力していきます。よろしくお願いたします。

委員長

橋本さんありがとうございます。それでは投票に移ります。候補者が定数と同じですので

信任投票を行います。まず事務局長の信任投票で棄権される各祭代表者の方は挙手をお願いします。次に事務局長の信任投票で不信任とされる各祭代表者の方は挙手をお願いします。最後に事務局長の信任投票で信任とされる各祭代表者の方は挙手をお願いします。それでは棄権 0 票不信任 0 票信任 10 票で信任多数ですので橋本さんは 2023 年度後期全学実委における事務局長に信任されました。それでは新しい事務局長が選出されましたので暫定的に業務を遂行しておりました事務局長の方は交代をお願いします。

それでは次に会計監査の選出を行います。会計監査は北海道大学大学祭全学実行委員会規則組織規約第 2 章第 4 条に基づき委員会内から互選されます。会計監査に立候補される各祭代表者の方はいらっしゃいますか。立候補者がいないため、抽選により会計監査を選出します。公平にルーレットの方で決めるので、各祭代表者の方は Zoom の画面をご参照ください。なお委員会内から互選される副実行委員長に就任されました榆陵祭代表の方は会計監査を兼任することができませんので会計監査選出の抽選からは外させていただきます。ご了承ください。(ルーレット)。抽選の結果、医学展代表の方に会計監査を務めていただきます。これもちまして 2023 年度後期北海道大学大学祭全学実行委員会役員選出を終わります。

5. 自己紹介

委員長

続きまして、代表交代が行われた各祭もあると思いますので、各祭代表者はそれぞれ軽く自己紹介の方をお願いしたいと思います。では榆陵祭代表の方から時計回りに順番をお願いします。

榆

榆陵祭の代表になりました三井はなと申します。学部は総合文系です。よろしくお願いたします。

獣医

まだ来年度の代表に交代していないんですけど獣医学祭の小山です。よろしくお願いたします。

農

私たちもまだ交代していないのですが農学祭の森本です。よろしくお願いたします。

IFF

代理なんですけど、まだ新しい IFF の代表が決まってないんですけど、HUISA の小金谷

です。よろしくお願いいたします。

工

10月で代表交代しました工学祭の上田 応用物理3年生です。よろしくお願いいたします。

歯

来年度の歯学祭の代表となりました塩山です。3年の歯学部です。よろしくお願いいたします。

医

医学展の、次はまだ決まっていなんですけど松本です。よろしくお願いいたします。

理

理学祭代表の理学部高分子3年の矢西です。まだ代表決まっていなんですけど早く見つけます。よろしくお願いいたします。

委員長

それではZoom参加の薬学祭の方お願いします。

薬

まだ次年度の人と変わってないんですけど薬学祭の代表をやっていた青野と言います。よろしくお願いいたします。

委員長

それでは文系祭の方ですね。お願いします。

文

文系祭の今のところの代表の金井理仁(まさひと)と言います。文学院の修士1年なんですけど、ありがたいことに文系祭の跡継ぎが決まりまして、文学部の行動科学研究室の山田涼生(りょう)という人が代表になりますので、来週から人が変わります。よろしくお願いいたします。

6. 今後の予定

委員長

ありがとうございました。それではこれからよろしくお願いいたします。最後に今後の予定についてご説明いたします。

後期第2回全学実委は10月25日水曜日18時半ちょうど1週間後ですね。より、高等教育推進機構N260にて行います。基本は対面参加をしていただきたいんですけども、やむを得ない事情で対面参加が厳しい場合はZoomのみでの参加でも構いません。対面参加およびZoom参加どちらも厳しい場合はその旨をLINEにて私大岡寛治までご連絡ください。なお、対面参加者にも今回のようにZoomを開いていただきますので、パソコンを持ってきていただくと幸いです。なお第2回全学実委の議題は第66回北大祭におけるテーマ決定の方針についてと庶務連絡・各祭連絡先および全学実委実施曜日希望調査・今後の予定の2点となっております。スライド・レジュメは近日中にLINEグループに共有いたしますのでご確認をお願いします。第2回全学実委についてご質問ご意見等ございましたら挙手でお知らせください。

工

来月以降の曜日というは次回の話し合いで決まるということですか。

委員長

はい。来週の実委でアンケートをとりますのでそこで決まります。

工

25日に決まるということですか。

委員長

はい。よろしくをお願いします。(文系祭挙手)。文系祭の方。

文系祭

新しい代表はこの2023のグループに招待すればいいですかね。

委員長

それで大丈夫です。よろしくをお願いします。(農学祭挙手)。農学祭の方。

農

今後後期の全学実委は毎週あるという理解でしょうか。それとも何回かで終わるということでしょうか。

委員長

後期に関しては不定期開催としているので、目途としては月に1回から2回を予定しています。毎週必ずやるということを予定しているわけではないです。

農

わかりました。

医

医学展です。いつまでに次の代表決めればいいですか。

委員長

今の段階で僕にはわかりかねますので先代を呼びます。

前委員長

2024年の4月の大体初旬くらいに行われる全学実委で代表交代ができていれば大丈夫です。そんなに急がなくても大丈夫です。

委員長

本日の議題に関しまして再度ご質問ご意見等あれば挙手をお願いします。なければ2023年度後期全学実委を終わります。ありがとうございました。

以上